

応じていきたいと思う。

詩画展
和比古
(かずひこ)



今秋の紙上詩画展の冊子編集に携わった。京都大学へ入学後、専門の理系(化学)とは別に文学と絵画に魅かれた。特に、心象風景を表現できる詩の世界に見入られていった。二、三の詩誌に投稿していたが、活動の幅を拡げるため、関西詩人協会(創立より入会)、兵庫県現代詩協会、西宮芸術文化協会、日本詩人クラブ、日本国際詩人協会に入会。現在三協会で運営委員を務めている。詩集『構図のあるパレード』、『風の構図』、『道化の構図』、『擬人の構図』、『人間の構図』、『遙な二重奏(日英版)』を出版し、魂の詩を詠っている。また、バステル画の技法を独学し、両者の融合に造詣を深めた。詩画展や美術展に出品している。関西詩人協会自選詩集の表紙絵に二度掲載(第五と第六集)され、外国出版を含めた専門誌にも採用されている。個人詩誌『遙』を今春より創刊。趣味は音楽鑑賞、ハイキング。大阪大学名誉教授。

詩画展
美濃吉昭



私の住まいは、大阪市港区の地下鉄弁天町駅から徒歩7分の所です。市内の使い走りには苦になりませんが、なにせ、年齢が84歳なので、何故この席に居るのか解りませんが、頑張ってみます。趣味は、美術全般。職業は一級建築士。したがって、詩画展のお世話ならば、なん

とか、お役にたてるのではと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

詩話会
中尾彰秀



詩も音楽も私には天降りのものだが、音楽は、既に魂のいずこかで推敲されており(たぶん前生からのアカシヤレコード)詩朗読・ライブを重ね、ぶっつけ本番のインプロヴィゼイション、六三枚CD出版している。詩集二五冊、令和三年には第二六詩集出版予定。

さて「詩話会」詩人の出演するものはどんなかたちであろうと詩話会となる。取り立ててワクは不要。しかし、著作権違反には注意。多くの詩人達はナアナアで違反している。そもそも、詩イコール音楽。頭の理知のシステムを外して宇宙一体の波動に入ると自動的に音楽は詩となる。さて詩話会。自在にやったらいい。

詩話会
今井 豊



詩は若いときに書きためたものと、最近書いたものもありますが、詩人の末席に座らせて頂いているのも、病気をして社会復帰する時に、今井豊詩集『一枚の写真』を発刊したからです。その折には代表の左子真由美さんにお世話になりました。

関西詩人協会は、島田陽子先生の朝日カルチャーセンター受講生だったときに、加入させられてしまったぐらいの感覚です。創作意欲は70歳近くになりつつも、それなりにあります。今は総合詩誌「Po」

会員、日本詩人クラブ会員です。活動は地球環境「自然学」講座に傾倒しております。仕事は地域の子供達や障害者のサポートです。趣味は陶芸、水泳など。

イベント
市原礼子



2期目のイベント係を引き受けました。一期目は、前任の榎次郎さんに何もかもお願いしていたので、今度は自分がやらなければいけないと考えています。2020年はコロナ禍で、予定していたことが中止に追い込まれました。2021年もどうなるかわかりませんが状況が良くなれば、皆さんに喜んでもらえるようなイベントを、実施したいと思っています。新しいイベント委員の、船曳秀隆さんのフレッシュな感覚を頼りにして、一緒に頑張りたいと思います。こんな事をやって欲しい、というご希望がありましたら、どうぞご意見をお寄せください。

イベント
船曳秀隆



19歳から関西詩人協会に入っています。色々なイベントを企画します。私は大阪梅田で生まれ育ち、教師をしています。「現代詩手帖」「詩学」に数回、作品掲載後、2019年第一詩集「光を食べてよ」と囁く『螢鳥賊』を上梓しました。現在第二詩集制作中。宮沢賢治学会所属。宮沢賢治、宗左近、パウエル・ツェラン、与謝野晶子、前登志夫、アンドレ・ジイド、杜甫、莊子、ライブニッツを好んでいます。大学の卒業

は「詩と哲学におけるコスモロジー」。趣味は作曲、茶道、能楽。作曲した音楽は700曲以上。映画音楽のようなクラシック調の詩的な曲です。4時間で66曲作曲した日もあります。2020年1月私の作曲の先生である松尾泰伸先生の吹田でのピアノコンサートの主催・ゲスト出演をしました。劇団の「東俳」に3年間所属後、能楽師・福王和幸先生の下で能を学び、茶道家である母・船曳宗武が主催する京都御所の茶事を手伝っています。

国際交流
名古きよえ



これまで私は総務、会計、詩のひろばを担当し、大阪へ度々行けるのは関西詩人協会の運営委員としての役目と、電車に揺られながら思ったことだった。旅行はシルクロードからカシユガルまで行ったり、こちらに嫁いでいる女性の里帰りに、同伴して家庭まで訪問させてもらったりした。アジア詩人会議に出席し、講演や詩の朗読から厳しい自然や社会の中で、詩人の声を聴いた。あの国際交流は、亡き詩人秋谷豊氏が毎年海外旅行を実現させて下さった賜物。35名ほどの団体が無事に旅行を成した。

一方、海外の詩人を招き講演を聴いたのは日本詩人クラブの東京での大会だった。実現するにはいろいろの準備が必要だが、先ず計画を立てる事だと思ふ。

比叡山麓に大きな虹が掛かり、なかなか消えない時があった。虹も色々な条件が備わって出来る。中国には中国の大地、韓国には韓国の歴史を宿した詩を聴き、詩から現代の生き様を感じ、想像するのが豊かさであり、お互いを知って未来に向かって行動するのが「国際交流」であり、喜びも生

まれると思う。

国際交流
司由衣



臨時委員会の席では、手慣れた熟練委員の方々のご自分の担当する役を既に決めていたようだ。具体的なことが何もわからぬ私は、何も決められない。借りてきた猫の気分が一番後ろの席に、隠れるように座っていた。するとドスの利いた声が聞こえてきた。「何もしない訳にはいきませんよ」あたふたする隙もなく、『国際交流』担当に決まってしまった。

英文字も正しく読めない、英会話、ちんぷん・かんぷん。思考停止状態の中で自分に問う。「どうすんのよ」どうしようもないのだ。国際交流担当？未知の世界だ。踏み入ることは無謀である。だが、既に足を踏み入れたのだから前に進むしかない。何が私に出来るのか？出来ることから始めるしかない。

評議員
大倉 元



2020年の総会はコロナの影響で紙上総会となった。臨時委員会の出席者は左子真由美代表と新旧の運営委員。出席された新運営委員の顔の若さにびっくり。
関西詩人協会の入会者が、ここ数年で大

きく変わった、若い人の入会者が多い。うれしかぎりです。若い仲間と語りあえるのが楽しみです。

関西詩人協会の設立に、大きくかかわった諸先輩の話の聞くと平等であるとか。そこへ左子代表の3Fである。フリー、フレンドリー、フラット。新旧会員を通じての3F。それに永井ますみ事務局長が、もう1つFを加えた、フレッシュです。現在は4Fです。皆さんはフレッシュなFです。大いにフレッシュな気分が頑張つて下さい。今までの会員も負けてはいません、フレッシュな気持ちで、4Fで頑張ります。

査監
神田さよ



二〇二〇年五月、詩集『海のはつれ』を出版しました。今年三月で、東日本大震災より十年が経過します。いまだに、というより、永遠に終わらないであろう原発事故の収束。この国の責任の取り方を見つめてゆきたいと思えます。

コロナウイルスもなかなかのもので、人間の体を、次ぎ次ぎに住み替えて生き続けています。人類は迫る敵を全て征服できるものではないという謙虚さも、必要なものかもしれません。

詩を書く者が、どのような方向性をもつか、この状況において、それぞれが、問われていっていると思います。

兵庫県現代詩協会でも委員をしていますが、こちらのイベントにも、よろしくご参加ください。所属同人誌、イリブス

(紙面の都合で文章に多少の手を加えています。載せました。担当：永井ますみ)

下記二冊をお買い上げください

関西詩人協会はコロナ禍の下、現実にお目にかかる事が難しくなりました。2020年の事業として下記の二冊を作製致しました。会員の皆様には追加購入をして戴くと嬉しいです。

- 購入額が会へのカンパになり、会を元気づけてくれます。
- 参加された方の現状報告と共に、会の活動を世間にアピールする事ができます。
- 申込みはどちらも事務局(最後の頁の欄外にあります)へお願いします。

★コロナアンソロジー 頒価800円

★紙上詩画展 頒価500円



入会をお勧めください

会員の高齢化によって会員数が激減してきています。より幅広い活動の為に会員拡大が望まれます。一応関西と銘打っていますが、詩の好きな方で、会員一名の推薦があれば、運営委員会を経て入会出来ます。お知り合いの方々にお勧め下さい。

年会費入金のお願い

関西詩人協会は自治体等の後ろ盾もなく、皆さんの会費のみで活動しています。会報に現況と振り込み用紙を同封致しますのでよろしくお願ひします。ペンネームの方は実名も添えて戴くと助かります。

なお、規約第2章hにより5年以上在籍した会員で満80歳を越えた時、永年会員となることができ、会費が半額となります。生年月日と本会在籍期間について記載をした書面をもって事務局へ申し出て下さい。これは、申告がない限り適用されません。

コロナに関する情報

- 11月24日 大阪府コロナ重症者最多に
- 12月27日 から飲食店営業時間短縮要請
- 12月3日 大阪府が「医療非常事態宣言」重症患者の急増で「不要不急」の外出自粛も要請
- 12月8日 防衛省が医療体制ひっ迫の旭川市に看護師など10人派遣決める。大阪へは2人。
- イギリスで新型コロナウイルスのワクチン接種が始まる
- 12月15日 Googleトラベル全国一時停止。

会報99号よりの入退会

- 入会者6名
川本多紀夫・北岡武司・後藤幸代
- 三好弘泰 三石博行・夢風船
- 退会者10名
柿本香苗・木立零・瀬川美智子・禾悠花・ハラキン・苗村和正・みちる・由谷京子・山田満世
- ご逝去(和田杏子)

新入会員の紹介

孤独

「ふりがながふられても

やっばり漢字は孤独」と詩人はいったな

「みなしご」の一人ぼっちは

そりやあ寂しすぎるよ

子のない老人が

ただ「ひとり」というのもやっばり寂しい

二人が依り添うと この字面は

そりやあ やっばり 寂しすぎるよ

(詩人は多田智満子、詩集『封を切ると・骨・そのほか』より。
新漢語林によると「孤」はみなしご、「独」は老いて子のない人の意がある)

川本多紀夫 (かわもと たきお)

短歌から詩へと切り替え中です。日常より少し離れた所に立ち止まって、もう一人の自分の眼が見つめるものを表出したいと思います。

住所 651・1213

神戸市北区広陵町四丁目七二



嘘

四十年以上前に

ついた嘘

まだ ひきずっている

最近 は あやしげな電話が

横行しているが

かけて手の心も体も

コンクリートで かためられているのか

いわばコンクリート人間だ

そうなれなかった 私

秋風のつめたさと共に

過去は また追ってくる

目を前に向け すすもうとするが

呼び止めたのは

私自身の声か

後藤幸代 (ごとう ゆきよ)

三十歳ぐらいの時から青木はるみ先生の下で学んでまいりました。今回、入会をすすめて下さった「リヴィエールの会」の諸先輩に感謝致します。今後とも精進しますので、宜しくお願いします。

住所 53610004

大阪市城東区今福西二丁目十七番三六〇二



後藤幸代

薔薇 親愛なるマリヤへ

赤い服がよく似合う君だった

まるで薔薇の花を着飾るように

薄化粧の君だから

いちだんと赤が冴える

薔薇の花を見ていると

何故だか

君の純白のドレスを思い出す

汚れを知らぬ君を

ずっと君を想っています

(薔薇の花言葉より)

それが変わらない僕の気持ちです

テーブルに飾られた一本の薔薇は

君の美しい唇を写し出している

僕はそっと薔薇の花に口づけした

三好弘泰 (みよし ひろやす)

ひとの心を癒す一篇の詩が書きたい。そんな思いで入会致しました。よろしくお願いします。

住所 55810022

大阪市住吉区杉本一丁目九番九レ花水木三〇二



三好弘泰